

公 告

こうち人づくり広域連合の財政状況の公表に関する条例（平成15年条例第3号）第2条第1項の規定に基づき、別添のとおり、当広域連合の財政状況をここに公告する。

令和5年7月1日

こうち人づくり広域連合長 岡 崎 誠 也

こうち人づくり広域連合の財政状況（第41回）

令和5年7月1日

はじめに

この財政状況の公表は、こうち人づくり広域連合の財政状況を構成市町村の住民の皆様へ報告し、その実態についてご理解とご協力を願うため、毎年7月と12月の2回公表しているものです。

当広域連合は、時代の変化を的確に把握し、新たな行政課題にも迅速に対応できる自立した市町村職員の育成などを目的に平成14年12月1日に設立され、県内全34市町村によって構成された特別地方公共団体です。

高知県では、全国に先行する少子高齢化や若者の県外流出等による人口減少時代を迎え、市町村に求められる役割や住民ニーズがますます多様化、複雑化しています。そのため、広域連合では、構成市町村のニーズも取り入れつつ、時代に即して市町村職員に求められる能力を獲得できるよう、研修内容や事業内容を毎年見直ししながら、充実を図っています。

令和4年度は、第4次広域計画の最終年度であったことから、第5次広域計画の策定に向けて構成市町村のニーズ把握や最終調整、人事行政上の新たな課題等を踏まえた新たな計画作りを行い、「次世代につなげる豊かな地域づくりは人づくりから」を研修ミッションに定めた第5次広域計画を策定しました。

また、コロナ渦の下で引き続き「新しい生活様式」を取り入れた研修運営を行いながら、限られた財源を有効かつ適切に執行することを念頭に研修を開催しました。

第5次広域計画の初年度である令和5年度は、研修ミッションである「次世代につなげる豊かな地域づくりは人づくりから」の実現に向けて、構成市町村のニーズを踏まえ、人口減少時代の分権型社会に対応できる人材の育成・確保を図るための諸事業を、総合的かつ計画的に推進していくために必要な予算を編成しました。

限られた経費の中で研修効果を最大限に引き出すため、県内34市町村が研修を開催する講師派遣研修を実施する他、感染症対策に加え、遠隔地の市町村職員の研修参加に対する負担軽減のための試行的オンライン研修の実施や、講義形式の研修にはハイブリッド式研修も導入するなど、研修機会の確保を図るとともに、職員が安心して働き続けられる環境づくりにも努めました。

今後も当広域連合の事業が構成市町村からの負担金により運営されていることを意識し、有効性と適切性、公平性を確保できるように、計画に基づいた効率的・効果的な予算執行に取り組んでいきます。

1. 令和4年度歳入歳出予算（一般会計）の執行状況

【歳入】

(単位：千円、%)

款別	項別	令和4年度予算額（2月補正後）		令和5年3月31日現在の状況	
		金額	構成比	収入済額	収入率
1	分担金及び負担金	114,631	85.2	114,658	100.0
	1 負担金	114,631	85.2	114,658	100.0
2	財産収入	1,069	0.8	1,069	100.0
	1 財産運用収入	1,069	0.8	1,069	100.0
3	繰入金	10,000	7.4	10,000	100.0
	1 基金繰入金	10,000	7.4	10,000	100.0
4	繰越金	8,843	6.6	8,844	100.0
	1 繰越金	8,843	6.6	8,844	100.0
5	諸収入	8	0.0	11	137.5
	1 預金利子	1	0.0	0	0.0
	2 雑入	7	0.0	11	157.1
	歳入合計	134,551	100.0	134,582	100.0

【歳出】

(単位：千円、%)

款別	項別	令和4年度予算額（2月補正後）		令和5年3月31日現在の状況	
		金額	構成比	執行済額	執行率
1	議会費	539	0.4	204	37.8
	1 議会費	539	0.4	204	37.8
2	総務費	73,162	54.3	32,513	44.4
	1 総務管理費	73,063	54.3	32,439	44.4
	2 選挙費	32	0.0	28	87.5
	3 監査委員費	67	0.0	46	68.7
3	事業費	59,850	44.5	46,399	77.5
	1 事業管理費	913	0.7	612	67.0
	2 研修事業費	30,144	22.4	27,619	91.6
	3 研修支援事業費	26,794	19.9	16,351	61.0
	4 人材交流事業費	207	0.2	49	0.0
	5 政策研究事業費	1,792	1.3	1,768	98.7
4	予備費	1,000	0.8	0	0.0
	1 予備費	1,000	0.8	0	0.0
	歳出合計	134,551	100.0	79,116	58.8

なお、一時借入金の最高限度額は1千万円ですが、借り入れは行っておりません。

2. 財産の現在高 (令和4年度末残高)

(単位：千円)

財産の種類	金額
基金	406,367
重要物品	2,705

3. 令和5年度当初予算の概要

【歳入】

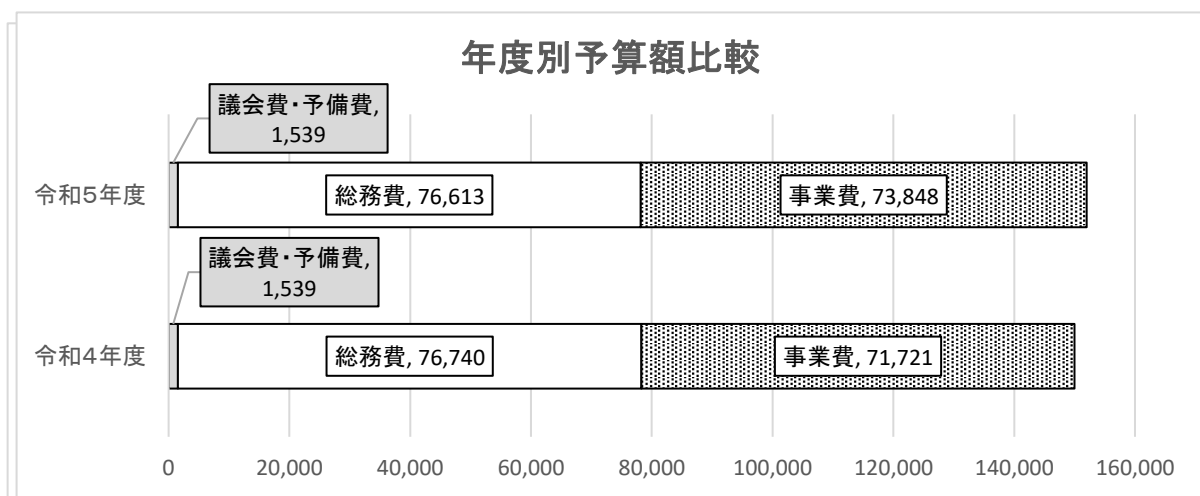
(単位：千円、%)

款別	令和5年度当初		令和4年度当初		当初比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 分担金及び負担金	150,907	99.3	138,913	92.6	11,994	8.6
2 財産収入	1,069	0.7	1,069	0.7	0	0.0
3 繰入金	0	0.0	10,000	6.7	△ 10,000	△ 100.0
4 繰越金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
5 諸収入	14	0.0	8	0.0	6	75.0
計	152,000	100.0	150,000	100.0	2,000	1.3

【歳出】

(単位：千円、%)

款別	令和5年度当初		令和4年度当初		当初比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 議会費	539	0.3	539	0.4	0	0.0
2 総務費	76,613	50.4	76,740	51.1	△ 127	△ 0.2
3 事業費	73,848	48.6	71,721	47.8	2,127	3.0
4 予備費	1,000	0.7	1,000	0.7	0	0.0
計	152,000	100.0	150,000	100.0	2,000	1.3



4. 令和5年度主要な施策の概要

1	研修事業	35,666	千円	(対前年度当初比	7.4	%増)
	うち					
	(1) 階層別研修	22,441	千円			
	(2) 能力向上・開発研修	9,208	千円			
	(3) 地域力創造研修	472	千円			
	(4) 市町村議会議員等研修	1,216	千円			
2	研修支援事業	34,514	千円	(対前年度当初比	0.9	%減)
3	人材交流事業	209	千円	(対前年度当初比	1.0	%増)
4	政策研究事業	2,647	千円	(対前年度当初比	3.0	%増)